

株主の皆様へ 第121期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

証券コード 4113

環 境

暮らし

化 学

Harmonic Chemicals

T/OKA は、暮らし・化学・環境が有機的に結びついたハーモニックケミカルズを追求します。

田岡化学工業株式会社

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方、またそのご家族や関係者の皆様にお見舞い申し上げます。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

当社も、様々な産業のサプライ・チェーンを支えるべく、事業活動の継続を最優先に考え、安全の確保と感染防止策の徹底に取り組んでいるところでございます。

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）における、日本経済は、昨年の消費税増税や大型台風の到来などに伴い、景気後退局面にあったところ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が重なり、厳しい状況に至りました。現在も、サービス産業を中心に依然として困難な状況が続いているものの、景況は4月から5月にかけて底入れの兆しがみられ、経済活動は総じて回復途上にあると思われれます。

このような状況のなか、当社におきましては、接着剤、ゴム薬品及び可塑剤等一部の製品が減収となったものの、樹脂原料の販売増、堅調な農業中間体需要に支えられ、当社グループの売上高は、159億1百万円（前年第2四半期連結累計期間比39億91百万円、33.5%増）となり、新型コロナウイルス感染症の影響は限定的なものとなりました。

損益面におきましては、営業利益は18億29百万円（同9億81百万円、115.6%増）、経常利益は18億61百万円（同9億93百万円、114.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億68百万円（同6億36百万円、100.7%増）となりました。

今後の経済動向につきましては、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が今なお世界的に増加しているとともに、米中貿易摩擦及びブレグジット交渉など、今後も多くの不安定要因を抱え、先行きを見通すことが困難な状況が続くものと思われれます。

この一方で、デジタル・トランスフォーメーションの進展、リモートワークの増加、SDGsに資する活動の拡大等、社会の大きな変革のうねりが勃興しつつあり、当社においても、コロナ禍に対応した新しい勤務様式を活かしながら、かねてより取り組んでいる働き方改革を加速していきたいと考えております。

当社グループは、このような事業環境の変化を見据えつつ、昨年立ち上げた新中期経営計画「ATV-2020+」のもと、ポストコロナの時代に向けてすべての面で一段高いレベルの会社にステップアップすることを目指すこととし、製造拠点の強化、販売価格の適正化と拡販、徹底した生産合理化による原価低減、新製品開発等に取り組み、全社を挙げて更なる業績改善に注力してまいります。

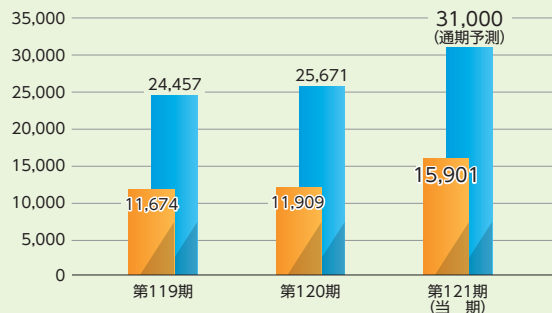
当期の中間配当金につきましては、当第2四半期の連結業績を勘案した結果、当初予想を修正し、1株につき70円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



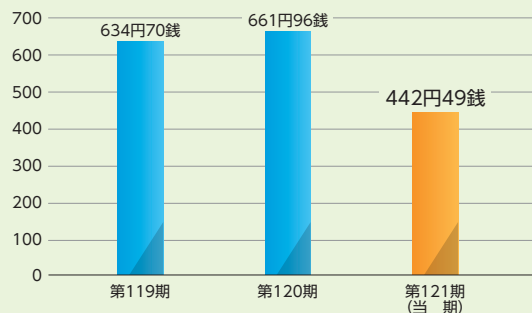
取締役社長 佐藤 良

売上高 (百万円) 第2四半期(累計) 通期

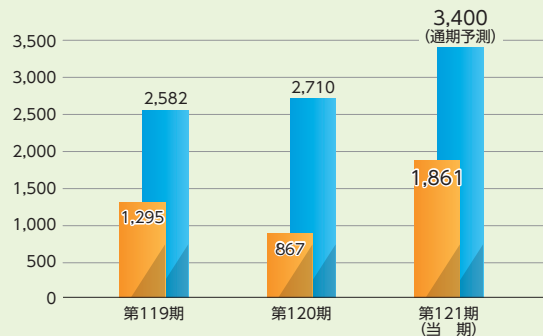


1株当たり四半期(当期)純利益

第2四半期(累計) 通期

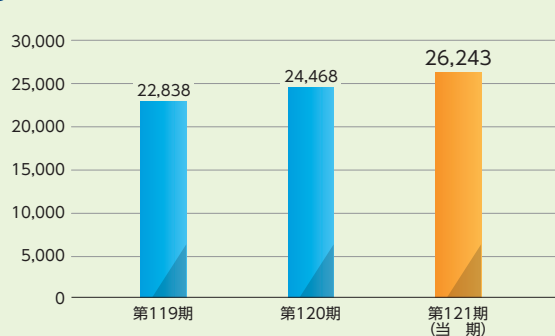


経常利益 (百万円) 第2四半期(累計) 通期



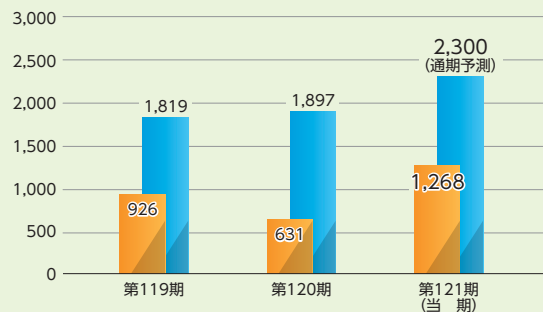
総資産 (百万円)

第2四半期末 期末



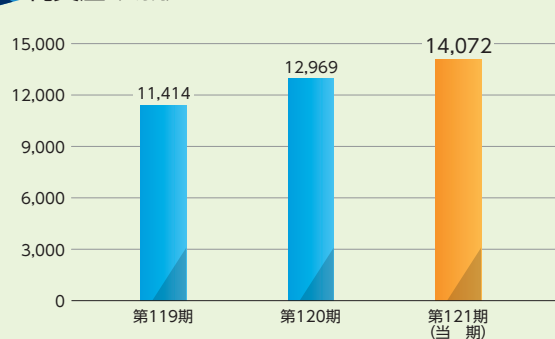
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)

第2四半期(累計) 通期



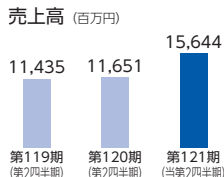
純資産 (百万円)

第2四半期末 期末



化学工業セグメント 売上高 156億44百万円

当セグメントの売上高は、156億44百万円となり、前年第2四半期連結累計期間（以下、前年同四半期）と比べ39億92百万円の増収となりました。

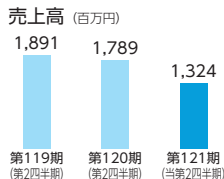


機能材部門

接着剤、ゴム薬品

売上高 13億24百万円

接着剤およびゴム薬品ともに新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売上高は13億24百万円となり、前年同四半期と比べて4億64百万円の減収となりました。

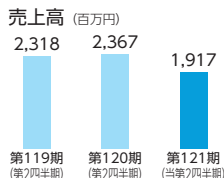
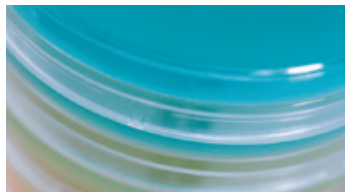


化成品部門

可塑剤、その他工業薬品

売上高 19億17百万円

可塑剤は原料価格に連動した販売価格の下落に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、出荷数量が減少したため、売上高は19億17百万円となり、前年同四半期と比べて4億50百万円の減収となりました。

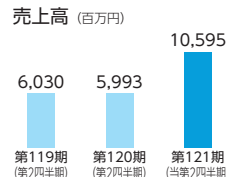


精密化学品部門

売上高 105億95百万円

医薬中間体、農薬中間体、電子材料、樹脂原料、合成染料

農薬中間体の需要が堅調に推移したことや、樹脂原料の既存設備の生産性向上や生産品目のベストミックスの追求ならびに他社製造設備等の活用の拡大により、売上高は105億95百万円となり、前年同四半期と比べて46億1百万円の増収となりました。

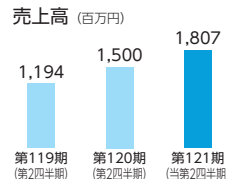


機能樹脂部門

紙用加工樹脂、ワニス

売上高 18億7百万円

紙用加工樹脂の出荷数量は減少いたしました。ワニスは引き続き堅調に推移しており、売上高は18億7百万円となり、前年同四半期と比べて3億6百万円の増収となりました。

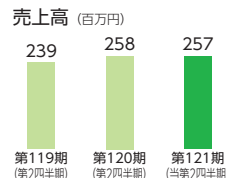


その他

売上高 2億57百万円

各種環境分析、一般化学品・工業材料分析等

化学分析受託事業の売上高は、作業環境測定や排ガス測定ならびに土壌調査などで増加しましたが、組成・構造解析や石綿分析は減少したため、2億57百万円となり、前年同四半期と比べて1百万円の減収となりました。



■ 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2020年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2020年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	13,838	14,677
固定資産	10,630	11,565
有形固定資産	9,306	10,216
無形固定資産	39	38
投資その他の資産	1,285	1,310
資産合計	24,468	26,243
(負債の部)		
流動負債	8,191	9,097
固定負債	3,307	3,073
負債合計	11,498	12,170
(純資産の部)		
株主資本	12,903	13,995
その他の包括利益累計額	66	76
純資産合計	12,969	14,072
負債・純資産合計	24,468	26,243

■ 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期連結結果計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当第2四半期連結結果計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
売上高	11,909	15,901
売上原価	9,554	12,533
売上総利益	2,355	3,367
販売費及び一般管理費	1,506	1,537
営業利益	848	1,829
営業外収益	30	36
営業外費用	11	4
経常利益	867	1,861
特別損失	11	79
税金等調整前四半期純利益	855	1,781
法人税等	223	512
親会社株主に帰属する四半期純利益	631	1,268



ポイント解説

資産

流動資産は、前連結会計年度末と比べて8億39百万円増加し、146億77百万円となりました。これは、主として棚卸資産の減少を、好調なキャッシュ・フローによる現金及び預金ならびに関係会社預託金の増加が上回ったことによるものです。

固定資産は、主として播磨工場の新多目的工場建設によりその他に含まれる建設仮勘定が増加したことから、前連結会計年度末と比べて9億34百万円増加し、115億65百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は262億43百万円となり、前連結会計年度末と比べて17億74百万円の増加となりました。

負債

流動負債は、播磨工場の新多目的工場建設や厚生棟建設により設備関係債務が増加したことから、前連結会計年度末と比べて9億5百万円増加し、90億97百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて2億33百万円減少し、30億73百万円となりました。これは、主として長期借入金の返済やその他に含まれる長期預り金の減少によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて6億71百万円増加し、121億70百万円となりました。

純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて11億2百万円増加し、140億72百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

株式の状況

発行可能株式総数	4,800千株
発行済株式の総数	2,888千株
株主数	1,461名

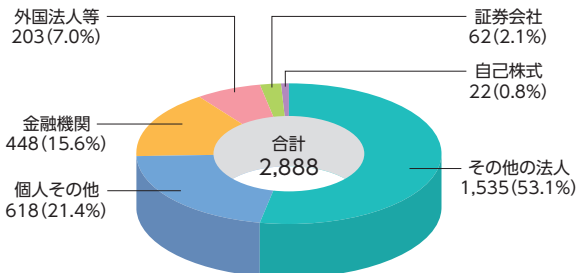
大株主

株主名	持株数	持株比率
住友化学株式会社	1,449千株	50.57%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	264	9.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	145	5.06
田岡従業員持株会	31	1.10
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	30	1.07
J.P. MORGAN SECURITIES PLC FOR AND ON BEHALF OF ITS CLIENTS JPMSR CLIENT ASSETS-SEGR ACCT	28	1.01
MSCO CUSTOMER SECURITIES	28	1.00
増谷行紀	26	0.92
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	22	0.78

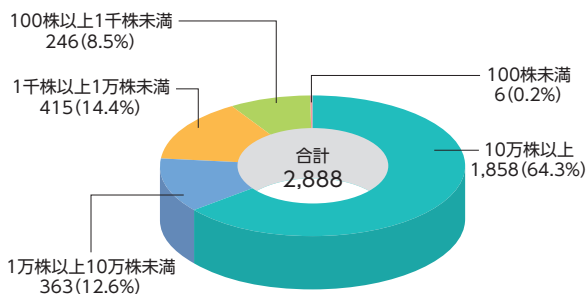
(注) 持株比率は自己株式(22,154株)を控除して計算しております。

株式の分布状況

所有者別状況 (単位: 千株)



所有株数別状況 (単位: 千株)



連結子会社

	会社名	所在地	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
国内	株式会社田岡化学分析センター	大阪市淀川区	百万円 30	% 100	各種環境分析等
海外	タオカケミカルインドプライベートリミテッド	インド・チェンナイ市	百万インドルピー 180	% 100	瞬間接着剤の製造・販売

■ 会社の概要

商 号	田岡化学工業株式会社
設 立	1934年10月29日
資 本 金	1,572百万円
事 業 所	<p><本 社> 大阪市淀川区新高3丁目9番14号 (ピカソ三国ビル7階)</p> <p><営業所> 営業本部 (大阪市淀川区) 営業本部東京支店 (東京都中央区)</p> <p><工 場> 淀川工場 (大阪市淀川区) 播磨工場 播磨地区 (兵庫県加古郡播磨町) 愛媛地区 (愛媛県新居浜市)</p>
従 業 員 数	367名

■ 役 員

代表取締役 社長	佐 藤 良
専 務 取 締 役	日 置 毅
専 務 取 締 役	数 村 秀 樹
専 務 取 締 役	山 下 雅 也
専 務 取 締 役	田 岡 信 夫
常 務 取 締 役	池 添 肇
取 締 役	岩 崎 明
社 外 取 締 役	田 辺 陽
取締役 (監査等委員)	岡 田 薫
社外取締役 (監査等委員)	小 西 弘 之
社外取締役 (監査等委員)	藤 咲 雄 司
社外取締役 (監査等委員)	矢 倉 昌 子



TOPICS

本社部門の移転

2020年9月23日より、本社部門を以下のとおり移転いたしました。

本社・営業本部	
郵便番号	〒532-0033
所在地	大阪市淀川区新高3丁目9番14号 (ピカソ三国ビル7階)

これを機に、社員一同気持ちを新たに、より一層社業に専心する所存でございますので、今後とも倍旧のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

なお、従来、本社部門が所在していた、淀川工場内の事務棟は研究開発機能の強化を目的とした改装を行い、主に研究部門、製造部門の業務に活用いたします。



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(WEBサイト)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主名簿管理人にご照会ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます)を開設しております。

特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告掲載新聞 日本経済新聞

なお、当社の貸借対照表ならびに損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)に開示しております。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

株式に関するマイナンバーお届出のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書
・配当金に関する支払調書
・単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

●証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。

●証券会社とのお取引がない株主様
上記に記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部までお問い合わせください。

田岡化学工業株式会社

〒532-0033

大阪市淀川区新高3丁目9番14号(ピカソ三国ビル7階)

TEL 06-7639-7400 FAX 06-7639-7404

<https://www.taoka-chem.co.jp>

